

# 水資源政策

## - 水資源計画の在り方 -

### 施策の効果等

【対象】 水資源計画を中心とする水資源政策

【視点】 需要に対する水供給の確保等の水資源政策の目的が達成されてきたか。都市化、産業構造の変化、国民意識の変化、気候変動等の状況の変化に伴い対応すべき点はないか。

水資源計画：▶水資源開発基本計画(フルプラン)

産業の開発・発展、都市人口の増加に伴い、用水を必要とする地域における水の供給を確保するため、指定水系における水資源の総合的な開発、利用の合理化の基本となる計画

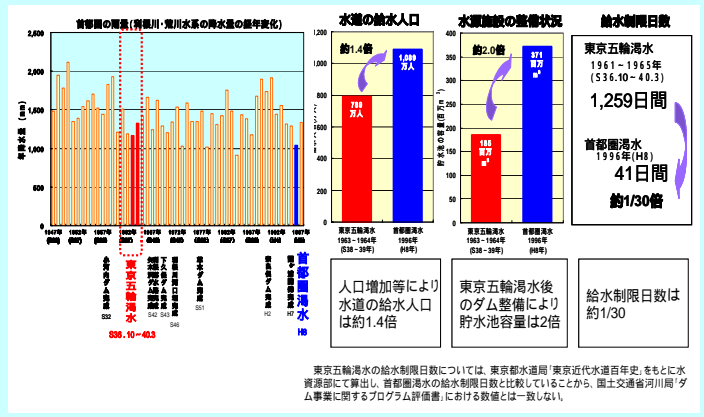
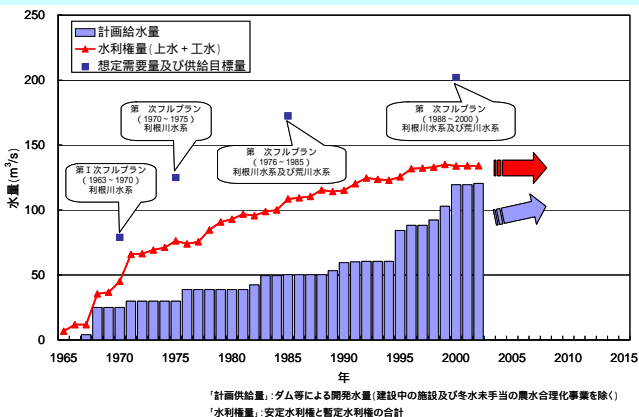
▶全国総合水資源計画(ウォータープラン)

全国における長期的な水需給の見通し、水資源の開発・保全・利用に関する基本的な事項を示した、将来の水需給の長期的安定化を図る施策を推進するための指針

### 【主な効果】

#### 水資源開発基本計画(フルプラン)

長期的な水需給計画の策定・公表、需給ギャップの縮小、渇水被害の軽減、水資源の利用の合理化の促進

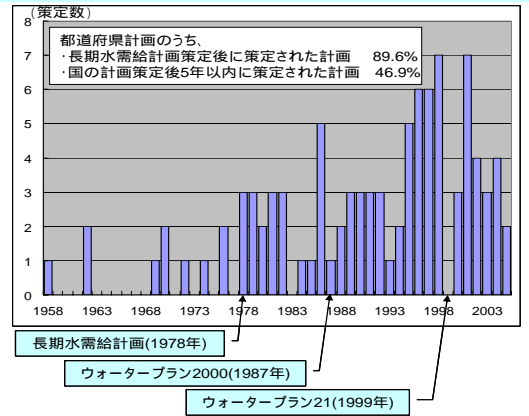
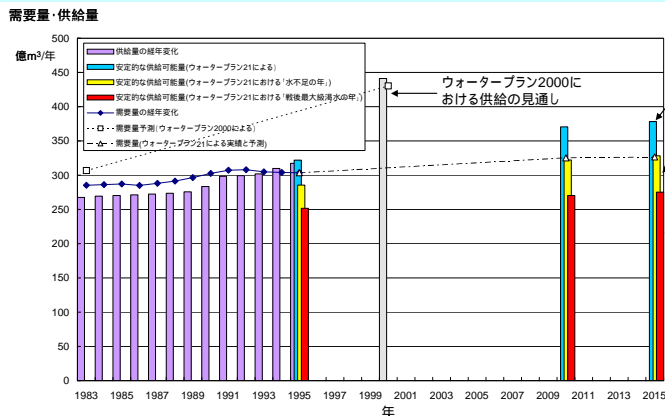


< 需給ギャップの縮小(利根川・荒川水系) >

< 渇水被害の軽減(東京都) >

#### 全国総合水資源計画(ウォータープラン)

全国的、長期的な水需給見通しを策定・公表、地域における計画的な水資源政策の推進への寄与、健全な水循環系の構築に向けた施策の推進

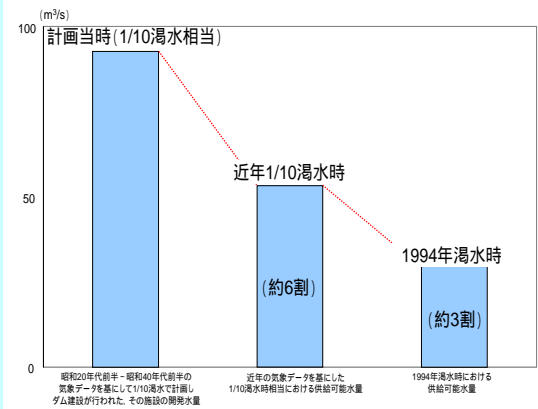


< 都市用水の需要量・供給量(全国計) >

< 都道府県における水需給計画策定状況 >

## 主な課題

降雨特性の変化等を背景とした水供給の実力の低下が顕在化し、気候変動により一層加速する恐れもある。また、水系一律の利水安全度のもとでは利水者が個々に安全度の向上を図ることは困難な面がある。



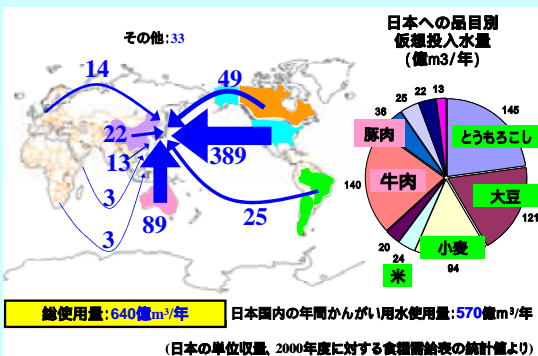
< 気象変化による水資源開発水量の実力低下 >

健全な水循環系構築に関する各主体の取組が、効果的、効率的、継続的に進むような仕組みとする必要がある。また、河川等の平常時の流量の減少や、水辺地がもつ水質浄化機能等の劣化、森林の荒廃等が進んでいる。



< 健全な水循環系の構築 >

我が国は、農産物の輸入に大きく依存し、間接的に海外の水を使用しており、世界的な水需給の逼迫は、我が国の社会経済に大きな影響をもたらす可能性がある。

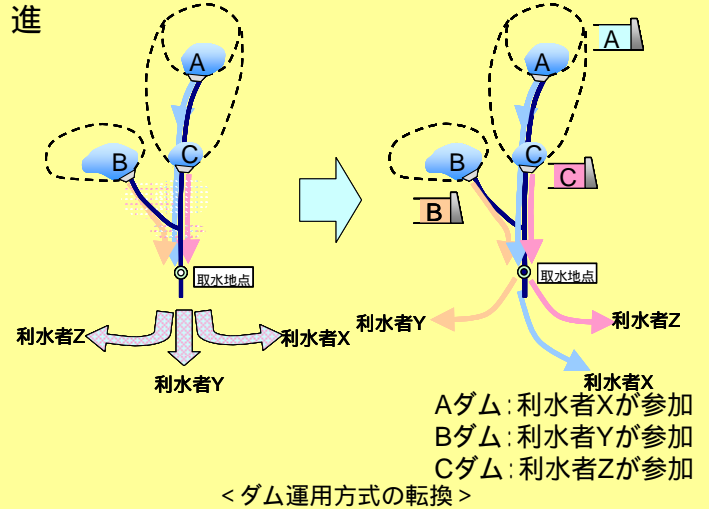


< 間接的な海外の水の使用 >

## 今後の対応方針

### 水需給の安定性の確保

利水安全度等情報提供の充実  
 湯水調整方法の転換  
 湯水に対する備えの充実  
 既存ストックの有効活用と適正な整備・管理の推進



### 健全な水循環系の構築

国等に蓄積された知見の活用等  
 安全で良質な水の確保  
 河川環境・地域環境の保全  
 地下水の適正利用  
 水源地域の森林の保全



通水前

通水後

< 仙台市 六郷堀・七郷堀の通水状況 >

### 水の国際問題への対応

国に蓄積された政策的知見の活用等  
 水資源機構等に蓄積された技術の活用等  
 国際的なネットワーク活動を通じた開発途上国の自立的な水問題解決への支援



資料: NARBO HPより抜粋